

学生×地域の魅力探求プロジェクト「トビラ」

受入団体向け募集要項

◆趣旨

このプロジェクトは、新潟市内の地域団体・事業者が、共感・応援してくれる若い仲間を増やすことで、より新潟市における活動の充実を図ると共に、地域の関係人口を増やすことを目的に、地域の受入団体のもとで新潟市内の大学・短期大学・専門学校に在籍する学生が2カ月半程度通いながらプロジェクトを行うものである。

◆応募期間

2019年6月1日（土）～6月30日（日）

◆プロジェクト実施期間

2019年9月中旬～12月中旬の間の2ヶ月半

※受入団体と学生の都合で調整

◆受入団体数

5団体（1団体1プロジェクトとする）

◆活動頻度（学生）

プロジェクト内容によるが、週に1日～3日程度

※電話やメールのやりとりも含める

※プロジェクトの段階・進捗に合わせることを前提とする

◆費用

参加費は無料とする。ただし各プロジェクト実施にかかる経費は受入団体が負担する。（大学生の食費、交通費等は含まない）

◆学生メンバーについて

- ・1プロジェクトにつき2, 3人の学生メンバーを受け入れる
- ・学生メンバーの対象は、主に県外出身の新潟市内の大学・短期大学・専門学校に在学している学生とし、イナカレッジ事務局がホームページへの掲載、マッチングイベントや個別説明会などの開催を通して募集する。

◆受入団体の条件

- ・新潟市内（市内の区等は問わない）に拠点を置いている団体であること
- ・準備も含めたプロジェクト期間中（8月～12月）、団体内の担当者がプロジェクト設

計・運営・学生対応（学生の気づきや振り返りへのフィードバック）をできる時間等の余裕があること。

- ・プロジェクト終了後も活動を継続していく団体であること
- ・このような学生受入プロジェクトが団体の既存・過去事業にないこと（団体にとって新しく取り組む要素が入っていること）
- ・受入団体は株式会社、NPO 法人、任意団体等 2 名以上で構成されるグループであること。（法人の有無は問わない）

◆応募プロジェクトの条件

- ・プロジェクトに複数の人間が関わり、学生メンバーができるだけ多様な立場、多様な世代の人とコミュニケーションをとれる内容であること
- ・プロジェクトが受入団体の活動の促進・推進になっていること。
- ・学生が（受入団体の担当者と共に）企画から実施まで行う内容が1つ以上入っていること。
- ・基本的にゴールがプロジェクト期間内に達成できるものであること。
- ・3回以上は学生が現場に出向く内容であること
- ・プロジェクトの目的に社会的意義（地域資源・文化の継承・保存・発信、食育、子育て支援、高齢者支援、商店街活性化、空き家活用など）が含まれていること
- ・特殊・高度な技術、専門性を必要としないものであること
- ・危険な作業が伴わないこと

◆イナカレッジ事務局との役割分担

- ・イナカレッジ事務局が行う役割は以下のものである
 - (1)受入団体、学生メンバーの募集・面談・選考
 - (2)受入団体向けの研修の実施
 - (3)プロジェクトを円滑に進めるためのプロジェクト設計・実施準備のサポート
 - (4)プロジェクト期間中、状況を把握し必要があれば受入団体及び学生メンバーをサポートしプロジェクトを推進する
 - (5)プロジェクト報告会の開催
 - (6)プロジェクト全体の発信
- ・受入団体が行う役割は以下のものである
 - (1)学生メンバーを受け入れるためのプロジェクト設計・募集内容作成
 - (2)学生メンバーとの顔合わせ出席・スケジュールの調整・作成
 - (3)プロジェクトの進捗確認、推進、学生メンバーへのフィードバック
 - (4)プロジェクトに必要な関係者・場所・備品等の調整・準備

◆申し込み方法

別紙「トビラ受入団体参加申込書」に記入し info@inacollege.jp まで送付すること。

◆実施までのスケジュール

6月1日～6月30日 申込書を受付次第、イナカレッジ事務局との面談を行う。

↓

応募締め切り後、より趣旨に沿う内容のプロジェクトを選定し、受入団体を決定する。

↓

7月6日 or 7日 受入団体研修を行う（プロジェクトのブラッシュアップ）

↓

7月8日～7月31日 学生メンバーの応募があり次第、随時面談等をする

↓

8月1日 学生メンバーの決定

↓

8月中 顔合わせ